



2020年5月12日

各位

会社名 株式会社 エンチャョー
 代表者 代表取締役社長 遠藤 健夫
 (JASDAQ コード番号 8208)
 問合せ先 経営企画室長 奥野 孝
 (TEL 0545-57-0850)

特別損失の計上、繰延税金資産の取崩し及び 業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2020年3月期の決算において、下記の通り特別損失（減損損失及び投資有価証券評価損）の計上及び繰延税金資産の取崩しを行う見込みとなりましたのでお知らせ致します。

また、当該特別損失及び繰延税金資産の取崩し並びに最近の業績の動向等を踏まえ、2019年10月29日に公表致しました2020年3月期（2019年4月1日～2020年3月31日）の業績予想を下記の通り修正しましたのでお知らせ致します。

記

1. 特別損失（減損損失及び投資有価証券評価損）の計上について

当社は、一部店舗が保有する建物等固定資産について、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき将来の回収可能性を検討した結果、第4四半期において減損損失 211 百万円（通期累計は 242 百万円）を特別損失に計上する見込みであります。また、当社が保有する投資有価証券の一部について、取得価額に対して時価が下落したため、投資有価証券評価損 57 百万円を特別損失に計上する見込みであります。

2. 繰延税金資産の取崩しについて

当社は、現時点での将来の課税所得を見積もり、繰延税金資産の回収可能性を検討した結果、繰延税金資産の一部 81 百万円を取崩し、法人税等調整額に計上する見込みであります。

3. 2020年3月期 通期連結業績予想数値の修正（2019年4月1日～2020年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	37,500	340	165	50	7.31
今回修正予想（B）	37,036	274	113	△391	△57.30
増減額（B－A）	△463	△65	△51	△441	
増減率（%）	△1.2	△19.1	△31.5	—	
（ご参考）前期実績 （2019年3月期）	38,087	667	498	116	17.04

4. 業績予想修正の理由

下半期以降、2020年3月期の売上高につきましては、消費税増税における駆け込み需要の反動減や、暖冬の影響による季節品の販売の伸び悩み等により、前回予想数値を下回り、営業利益及び経常利益についても同理由により前回予想数値を下回ることとなりました。また、親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、売上高の低下に加えて、「1. 特別損失（減損損失及び投資有価証券評価損）の計上について」及び「2. 繰延税金資産の取崩しについて」に記載の通り、特別損失の計上や、繰延税金資産の取崩しによる法人税等調整額の計上を行う見込みとなったため、前回発表予想を下回る見込みとなりました。

※上記業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上